

大阪までの早期開業を目指して

ルート建設促進同盟会総会開催

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会と決起集会在6月24日、小浜市内で開かれました。

同会は嶺南の6市町、各団体で構成しており、この日は関係者約120人が出席しました。

会長の松崎晃治小浜市長は「敦賀以西ルートが小浜・京都ルートに決まった。次は一日も早い開業を目指していく」と述べました。

総会後の決起集会では、早期開業を求める大会決議を全会一致で採択。最後は全員のガンバロー三唱で気持ちを一つにしました。

大会決議

- 1 詳細なルートや位置を決める調査を速やかに進め、早期に環境影響評価に着手すること
- 1 敦賀・大阪間の建設財源の見通しを早期につけ、北海道新幹線 札幌開業より早い大阪までのフル規格による全線開業を実現すること



あいさつする松崎晃治小浜市長



早期全線開業を求めガンバロー三唱をする参加者